



県弁論大会で有村さんが最優秀賞

8月10日、第67回「社会を明るくする運動」中学・高校生長崎県弁論大会の中学生の部で最優秀賞に輝いた有村舞耶さん(布津中3年)が、市長に受賞を報告するため、市役所を訪れました。

有村さんは「地域のチカラ」をテーマに発表し、あいさつを通して地域の皆さんとのつながりを深め、お互いを思いやり、助け合っていけるような地域になるよう、地域の一員としてチカラになりたいと呼びかけました。

報告会で有村さんは「地域の人たちとのつながりで社会が明るくなればよいと思います」と話しました。



ポルトガルから帰国

天正遣欧少年使節にゆかりのある南島原市、大村市、西海市、雲仙市、波佐見町、宮崎県西都市の6自治体で構成する「天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議」では、少年使節の功績や地域の歴史を学び、見聞を深めるとともに人材を育成することを目的に、3年に1回、中学生をイタリアやポルトガルへ派遣しています。

8月10日、ポルトガルから帰国した伊藤社司さん(青雲中2年:深江町出身)と苑田春佳さん(有家中2年)が、市長を訪問しました。

伊藤さんは「日本との文化や景色などの違いを発見でき新鮮だった」と話し、苑田さんは「今回の体験をこれからの生活に活かしたい」と話していました。



今日も南島原はCAVU DAY(視界良好)

8月5日、マリンレジャーイベント「マリン・ア・ラ・カブー・フェスタ」を加津佐前浜海水浴場で開催しました。

今年は新たにメガSUPやSUPヨガなどが加わり、参加者は歓声を上げて楽しんでいました。



深江ブルプロが海難救助訓練

7月16日、海難事故の危険が高まる夏を前に深江ブループロジェクト活動組織が、海難救助訓練を実施しました。

当日は、地元住民や漁業関係者、消防署、地元消防団が参加し、消火訓練やAEDを使用した基礎的な訓練のほか、実際に船を使用した本格的な海難救助訓練が行われました。



5年間ありがとう！フランチ

平成24年8月から国際交流員として働いていたディシエンツァ・フランチエスカさん(イタリア出身)が離任しました。

離任式では、フランチさんが、これまでの思い出や、イタリアと日本の文化の違いなどに触れながら発表を行いました。フランチさんは「家族のように歓迎してくれてとても感謝しています。この5年間は一生の宝として決して忘れません。また皆さんの素敵な笑顔に出会えることを楽しみにしています」と話しました。

Focus in 南島原 まちの話題



全国・九州中総体出場選手を激励

県中総体を勝ち抜き、見事、全国大会や九州大会の切符を手にした選手たちが8月1日、市長を訪問しました。

全国大会で選手宣誓をすることが決まっている猿渡翼さん(ソフトテニス男子団体・布津中3年)は「お世話になっている周りの皆さんへの感謝を胸に、一戦一戦戦っていきます」と決意表明をしました。

マグリヤニ・サーラさんが着任 Piacere! ピアチェレ(初めまして)

8月3日、前任のフランチさんに代わり着任するサーラさんが市長に着任のあいさつをしました。サーラさんは「前任者に引き継ぎ、学校を訪問し、イタリア語やイタリア文化を広めたい。まずはそうめんを食べたい」と抱負を話しました。

皆さん、市内で見かけたら気軽に声をかけてください。



サーラさんから一言



皆さん、はじめまして。イタリア共和国ローマ県のヴァルモンターネ市出身のマグリヤニ・サーラと申します。フランチさんの後任として、一年間南島原市役所で国際交流員として勤めることになりました。海外旅行や日常生活に便利なイタリア語をはじめ、日伊の文化の違いと共通点をわかりやすく、皆さんに説明できるようにがんばりたいと思います。海外についての質問や疑問があれば、お気軽にお尋ねください。そして、私にも南島原市の方言、特産、名所を教えてください。できれば嬉しいです。よろしくお願いします。

CONTENTS



『ありえ夏越祭』

まちの話題	2~6
南島原にゆーす	7~13
消費生活センター	13
くらしの情報	14~18
南島原から世界遺産を	19
南島原市図書館だより	20
島原半島世界ジオパーク	21
教えて！国民年金	21
保健事業のご案内	22~23
市民カレンダー	24